



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年7月30日

上場会社名 旭精機工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6111 URL http://www.asahiseiki-mfg.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山口 央
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 神谷 真二 TEL 0561-52-5300
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	2,928	△2.5	81	△13.9	96	△20.7	122	55.1
30年3月期第1四半期	3,005	8.8	94	18.5	121	12.0	79	10.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	46.69	—
30年3月期第1四半期	27.81	—

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	19,166	13,062	68.2
30年3月期	20,581	14,280	69.4

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 13,062百万円 30年3月期 14,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	—	—	70.00	70.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年3月期の業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,700	8.4	230	14.4	270	13.0	190	22.6	74.94
通期	14,200	3.1	500	0.2	560	△2.6	390	4.8	157.35

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 1株当たり当期純利益については、直近の期中平均株式数をベースに補正をしております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	3,088,739株	30年3月期	3,088,739株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	676,515株	30年3月期	245,461株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	2,627,732株	30年3月期1Q	2,843,869株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善が続き、緩やかな回復基調を示したものの、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念される等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社におきましては、生産性の向上、積極的な営業活動、コスト削減等に注力してまいりましたが、売上高につきましては、精密金属加工品は増加したものの、主に自動機・専用機が減少したため、29億2千8百万円と前年同期比2.5%の減少となりました。

利益面につきましては、展示会出展費用が増加したこと等から、営業利益は8千1百万円と前年同期比13.9%の減少、経常利益は9千6百万円と前年同期比20.7%の減少となりましたが、四半期純利益は、保有する投資有価証券の一部を売却したことにより特別利益を計上したため、1億2千2百万円と前年同期比55.1%の増加となりました。

セグメントの業績につきましては、精密加工事業部における売上高は17億9千5百万円と前年同期比18.9%の増加となり、機械事業部における売上高は11億3千3百万円と前年同期比24.2%の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前期末より14億1千5百万円減少し、191億6千6百万円となりました。

これは主に、製品が2億6千7百万円増加したものの、現金及び預金が16億5千6百万円減少したことによるものです。負債につきましては、1億9千6百万円減少し、61億4百万円となりました。これは主に、電子記録債務が2億6千2百万円増加したものの、賞与引当金が2億4千4百万円及び未払法人税等が1億2千3百万円それぞれ減少したことによるものです。純資産につきましては、12億1千8百万円減少し、130億6千2百万円となりました。これは主に、自己株式の取得により10億8千万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成30年4月26日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,046,500	3,390,088
受取手形及び売掛金	2,621,222	2,485,882
電子記録債権	1,057,628	879,751
製品	149,591	417,315
仕掛品	2,209,764	2,450,879
原材料及び貯蔵品	557,824	574,799
その他	65,710	73,213
貸倒引当金	△6,400	△5,300
流動資産合計	11,701,843	10,266,631
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,900,019	1,881,774
機械及び装置(純額)	1,519,539	1,465,996
その他(純額)	1,104,797	1,286,835
有形固定資産合計	4,524,356	4,634,606
無形固定資産	102,104	101,373
投資その他の資産		
投資有価証券	4,126,572	4,036,670
その他	127,712	127,854
貸倒引当金	△591	△591
投資その他の資産合計	4,253,692	4,163,933
固定資産合計	8,880,153	8,899,913
資産合計	20,581,996	19,166,544

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	953,504	1,044,760
電子記録債務	1,683,947	1,946,842
短期借入金	900,000	900,000
未払法人税等	193,052	69,484
賞与引当金	315,146	70,293
役員賞与引当金	21,967	-
その他	815,513	670,158
流動負債合計	4,883,130	4,701,539
固定負債		
退職給付引当金	728,494	732,039
その他	689,847	670,913
固定負債合計	1,418,342	1,402,953
負債合計	6,301,472	6,104,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金	3,468,202	3,468,202
利益剰余金	4,661,209	4,584,861
自己株式	△346,258	△1,426,480
株主資本合計	11,958,570	10,802,001
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,321,953	2,261,821
繰延ヘッジ損益	-	△1,771
評価・換算差額等合計	2,321,953	2,260,050
純資産合計	14,280,523	13,062,051
負債純資産合計	20,581,996	19,166,544

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	3,005,033	2,928,686
売上原価	2,567,859	2,484,274
売上総利益	437,174	444,411
販売費及び一般管理費	343,033	363,385
営業利益	94,141	81,026
営業外収益		
受取利息	-	243
受取配当金	19,087	22,407
固定資産賃貸料	11,852	9,466
その他	3,435	1,496
営業外収益合計	34,375	33,614
営業外費用		
支払利息	1,189	1,245
固定資産賃貸費用	5,412	3,489
その他	135	13,388
営業外費用合計	6,737	18,123
経常利益	121,779	96,517
特別利益		
投資有価証券売却益	-	82,395
特別利益合計	-	82,395
税引前四半期純利益	121,779	178,912
法人税等	42,690	56,230
四半期純利益	79,089	122,682

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得により、自己株式は当第1四半期累計期間に10億8千万円増加し、当第1四半期会計期間末において14億2千6百万円となりました。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。